

I. 研究分野

時系列分析、計量経済学、パネルデータ分析
(すべて理論の研究が中心である)

II. 研究分野 (英語表記)

Time Series Analysis, Econometrics, Panel Data Analysis
(Theoretical Econometrics)

III. 修士課程学生の履修要件

統計学および計量経済学の基礎的な理論を理解していること。とくに、解析学(微積分など)および線形代数(行列の階数、固有値など)、数理統計学(最尤法などの理解)、行列表記の計量経済学の理解を必須条件とする。なお、原則として修士1年からゼミに所属するのが条件である。

IV. 選考期間および方法

2024年4月1日~8日の間にメールでアポイントメントを取ること。その後、面談の日程を決める。

V. 指導方針

時系列分析および計量経済学の理論に関する修士論文を書くよう指導する方針である(実証分析が中心ではない)。

修士1年ではテキストの輪読、2年次以降は興味のあるテーマの文献を読み、報告する。なお、履修登録上、ゼミは金曜日4限であるが、修士1年のゼミは、実際には別の曜日・時限に開催する予定である。

VI. 博士後期課程学生の履修要件

- ・一橋内部進学生: 「上級計量経済学」が B 以上であること。時系列分析の理論を学んでいること。
- ・一橋大学以外の学生: 標準的な大学院上級レベルの計量経済学の理論(ベクトル・行列を用いるもの)を十分に理解し、時系列分析の理論を学んでいること。

VII. 共同開講者に関するメモ

VIII. 詳細リンク先 URL

<http://www1.econ.hit-u.ac.jp/kurozumi/index.html>